社説

禍を變じて福と爲す可し

日本の支那に對するや只その國を開いて通商貿易の利を利せんとするのみにして敢て野心を逞うして土地を占領せんなど夢にも思はざる所なり蓋に脣亡びて齒寒しと云ふ諺一支那帝國にして第二の波蘭たるが如きあらば[illegible]らんか日本は直に歐洲諸强國と相接するものにして自から立國の難きを感ぜざるを得ず左れば支那の獨立を保全するは日本の國是にして現に先般來露獨佛英の諸國は競ふて老帝國の要地を占領したるにも拘はらず日本は獨り超然として毫も犯す所なきを見ても之を證するに足る可し蓋し日本は東洋の强國にして其陸軍は瑞士以東に於て敵を見ざるのみか海軍の如きも他に對して遜色なし一たび決心すれば列國の顰に倣ふは容易なるに然るに敢て爲さゞる所以のものは只老帝國の獨立を欲すればなり支那人も此邊の事情は最早や略ぼ合點したるのみならん先年の戰爭に於て日本の侮る可らざるを悟り今回の要地占領事件に依て我國の野心なきを察したる上は自から我に親しむの心を生ぜざるを得ず世間の風說に據れば現て日本嫌ひの評ある張之洞が其門下生を派遣して我國の事情を視察せしめたるのみか遣て多數の留學生を送る可しと云ひ又或は上海に於ては日本人の周旋に依て興亞會なるものを組織し以て老帝國の革新を促さんとするなど彼我の交際は漸く密ならんとするものゝ如し誠に喜ぶ可き現象にして行く〳〵は老帝國も日本を師として自から革新するに至る可しと竊に望を屬し居たる際、圖らずも沙市の事變あり彼我の交際を傷けたるこそ遺憾なり日本は固より之を奇貨として淸國を苦しむるが如きことなかる可し世論の調子は頗る穩にして當路者の意見も大抵同樣なる可しと雖も元來今の事件たる一私人を犯したるに非ずして我國旗に無禮を加へたるものなれば假令ひ相手は暴民なりと云ふも斷じて其罪を恕す可らず況んや犯罪の地は山間僻邑に非ずして開港場たるに於てをや今後再三斯る騷動を繰返へすの危險あるに於ては通商貿易の發達は到底期す可らざることなれば其損害を賠償せしむるは勿論、後來の保證をも取らざる可らず苦やしき次第なれども更らに一歩を進めて考ふれば或は却て交際を親密にするの因緣と爲ることもある可し列國の中には單に一二宣敎師の殺害を口實にして要港を占領するのみなら[illegible]の云ひ草もなくして喧嘩を挑するものさへある其際に日本は斯の如き無禮を加へられ[illegible]を[illegible]出し得べき機會を摑みて[illegible]無理を言はず[illegible]人の至當と認むる要求を提出するに止まらば恰も事實の上に日本の野心なきを證明するものにして支那政府は喜んで其要求を容るゝと共に我好意を諒し其好意を諒すると共に騷動の再發を防がんが爲めに國政改革の必要を感ずるに至る可し現に今度の事件に關して支那公使館員の如き只管恐縮して斯る始末にては支那は到底亡國たるを免れず改革は目下の急務なりと云ひ居るよし支那人假令ひ鈍しと雖も頑固守舊の爲めに度々災難を釀すを見ては心を動さゞるを得ず而して一旦改革の必要を悟れば日本の先例に倣はんことを思ふは自然の勢なれば西洋諸國は初めより支那と文明の種類を異にし風俗言語も悉く別なるに反して日本は多年之と文明を共にし宗敎道德を同うしたるものにして一朝の機會に獨り進んで今日の富强を致したるものなれば支那がいよ〳〵奮發して文明の門に入らんには日本の先蹤に從て進まざるを得ず我先蹤に從て進むには萬事日本の指導に依ること肝要なり經驗の點より云ふも其獨立を計るに熱心なる上より見るも老帝國の師として日本人ほど適任なるものなし西洋人に學ぶは恰も繼母に養はるゝが如くにして我國人に導かるゝは眞の親に育てらるゝに異ならず其間に著しき差別あるは論を待たず之を要するに沙市の騷動は兩國の不幸に相違なしと雖も或は支那改革の動機と爲り日淸親交の因緣と爲ることもある可し當局者の處置よろしきを得て禍を變じて福と爲さんこと我輩の切に希望する所なり

○碓氷の關門と信越の文明(二)

消極的の營業

昨年來官設鐵道の作業に就ては世間の苦情多くして特に時事新報が其改良を促すこと前後數回なりし結果として政府も亦大に顧る所あり近來は既に其改良に着手して東海道線の如き漸く面目を改めんとする由なれども之に反して信越線は殆んど全く此改革の範圍外に置かる當局者の言に依り又實際の數字に就て見れば此線路に於ても昨年に比すれば本年の方、汽罐車も增し貨車も增して運搬の力、頗る增加したるが如くなれども斯く增加したるは僅に東海道の改良に依りて舊式滊車の不用と爲りしものを此信越へ廻はしたるの結果に過ぎず卽ち入札して公賣に附す可き品を以て更に營業せんとする者にして其結果の不滿足なるは最初より明白の次第なれども此不滿足なる車輛も其數多ければ之を以て些か世間の攻擊を防ぐの申譯と爲る可しとの方略よりして斯く姑息の手段を採りしに相違なかる可し然るに元來不充分なるものは如何に其數を增しなればとて何ぞ滿足の成功は望む可からず殊に此線路は我國に於て現今比類なき勾配線にして碓氷の齒軌線を別問題とするも信越の境界には二千尺以上の峠あり此峠より僅々[illegible]里程にて直江津の海岸へ達する急勾配の線なるが故に予が如き素人の眼にも此間の運搬に就き困難を感ずる事甚しかる可きは明か想像し得るのみならず之を直江津の人に聞けば苦情百出一々聽取るに遑なき程にて汽罐車は何日も長野にのみ止まり緊要なる急勾配の間に却て一輛も配置せられざるが故に平坦線より登るものは屢々其貨物を嶺下に殘して行惱むもの少からず殊に北越地方の商業は東海道と異なり三冬積雪の時節に運送に一刻一日を爭ふに鐵道の當局者は此邊の分別もせずして海岸線の作業を爲すより毎年商機を誤りて貨物堆積の儘越年するの損害甚だ多く直江津商人が此線に依り最も多く扱ふ貨物は食鹽肥料にして信州半箇年の需用は全く其手中にあれども是等の品物は皆一箇年貯藏すれば甚しき減量を來すものなるに鐵道の運輸其宜しきを得ざる爲め之を設ひて比年失敗を續けたる商人少からずといふ以て北越の方面に對する鐵道營業の不滿足なるを知るに足る可し予が此鐵道旅行中に於て甚だ不滿を感じたるは碓氷のアプト式に次で信越環境の雪覆なり越後高田は古來第一の積雪地なるが故に此地方へ鐵道を敷設するには全線雪覆にて包まれ居るならんと豫想したるに事實は全く豫想に反し雪覆のある場所とては實に僅々の距離にして不線殆んど熱帶國の設備と云ふも可なるが如く其停車場と云ひ車輛と云ひ全く寒地向きの製作にあらず予は之を見て心に怪訝に耐へざるが故に地方人に就き斯る設備にて雪中冱寒の旅行にも差支なきやと問ひしに異口同音皆寒中の鐵道失策を語り或は列車が雪中に埋もれたるを說くものもあり又郵便物を中途より下して人に擔はせ運びたる話もあり開業以來一年として冬季滿足の運轉を爲したる事なく或は數日間全く休止する事もありしといふ鐵道は大仕掛けの運送道具なるが故に其休止は容易に行ふ可からざる事にて東海奧羽の鐵道すら秋水の爲め屢々其運轉を妨害せらるれば世人は之を批難して工事の不完全を攻擊するもの多きに非ずや然るに毎年例に依りて降る雪を防止するに充分の設備なきは甚だ奇怪なる建設法と謂はざるを得ず之を當局者に糺せば北越人は寒中甚だ懶くして冬季は殆んど商業中止し旅行絕えて運搬物全く絕息の姿なるが故に左程勉强して改良するの必要なしと答ふれども北越人の慵きは畢竟冬季北海の交通絕えて運搬の便なきが故に[illegible]に苦しんで此に至るのみ運搬、交通の道開けて外部より刺擊を與ふれば人間の性質として三冬默然と蟄伏し居らざるや明かなり其實例は歐米に於て鐵道の進步と共に北方寒地の開くる事却て南方溫熱の地よりも速かなるに依りて知り得可し歐米寒地の人民は夏季野に出で耕作し冬季は市に出で商賈するが故に運送交通は夏よりも冬の方却て多く人氣の活動市府の繁榮は冬に於て之を見るところ少からざるに我北越は之に反して耕作の商賈夏季中に之を爲し冬季全く絕息するの觀あり是れ古來の習慣として他にも其原因ある可く此習慣を打破して三冬尙ほ夏の如く活氣を起さしむるの方法は自から將來の問題なれども鐵道の刺擊は實に此舊慣を破壞する一利器なるが故に政府鐵道たるもの北越人を待つには現今の如く人の睡眠を利して其間に休息せんとする方針を廢し眠れる人は喚び覺して働かしむる考案を立つるこそ眞に文明利器を利用すの處置なれ然るに政府の方針全く然らざるは卽ち信越鐵道を寧ろ厄介物視して其營業に身を入れざる證據にして當局者は以上の如く單に冬季の設備を爲さゞるのみならず夏季と雖も平常の營業振りは成る可く小規模にするの色あること明かにして直江津より東京までの直行は十二時間を費やさゞるを得ざるが故に若し夜行列車を發したらんには頗る便利の筈なれども事實は全く之に反して信越鐵道は午後六時にて旅客の運轉全く止まる爲め郵便物は止むを得ず夜中人夫を以て碓氷嶺を越さしめ高崎列車に間に合はすの懼を行へり卽ち信越鐵道全部の組織は今日擧げて消極の働きを爲し進步、擴張は甚だ之を喜ばず其旅客は成る可く少きを希ひ、其貨物も成る可く增さゞるを希望するの精神を以て營業するものにして信越人が此鐵道に依り希望する所と當局者の精神とは全然相背馳せりといふて可ならん

○昨日の閣議

豫報の如く昨日午前十時より永田町總理大臣官邸に於て伊藤首相、黑田樞密院議長、西鄕海軍、井上大藏、桂陸軍、芳川內務、西外務、曾禰司法、金子農商務、外山文部の各大臣悉く出席、議會提出問題に就て種々協議する所ありたる由

○永瀧領事の漢口着

在沙市永瀧領事は五月十四日朝無事漢口に到着したる旨同領事より其筋に電報ありたり

○臺灣總督府員の大淘汰

臺灣總督府にては同地方官々制の改正と共に鳳山嘉義新竹の三縣を廢止し且つ大に冗員をも淘汰する方針なる由は兼て聞及びしが愈々其改革の第一着として去る九日先づ總督府員の淘汰を斷行し府內各課の屬官七十六名、技手十一名、雇員七十名、屬託員五名、總計百八十二名卽ち二分一强の官吏を論旨免官、非職解雇となしたる由尤も昇給年限に達したる者は孰も其前一級を進め且つ十級に相當をして特に二箇月分の俸給を支給したりと云ふ

○銀鑛試掘認可取消の訴訟

原告秋田縣北秋田郡扇田町尾山友助訴訟代理人辯護士濱地八郞氏より被告[illegible]

爪源太郎氏及[illegible]
對する銀鑛試掘[illegible]
政裁判所に於て[illegible]
求理由ありとの[illegible]
治廿一年中古河[illegible]
字椿の銀鑛二十[illegible]
提出したるに其[illegible]
に右銀鑛の內を[illegible]
該箇所丈けを除[illegible]
然るに其後乳井[illegible]
しものなるに[illegible]
るより原告は[illegible]
したるに被告は[illegible]
に採掘を認可[illegible]
ども原告は既に[illegible]
其古河に許可[illegible]
可を取消すべ[illegible]

○堂嶋取引所

[illegible]引所貸に對し[illegible]
阪地方裁判所に[illegible]
する所ありしが[illegible]
にして取引所に[illegible]
理を依託し近日[illegible]
なりと

○臺阪公司

[illegible]氏と臺中の豪商[illegible]
腦製造販賣の[illegible]
何分其事業思は[illegible]
より全く失敗に[illegible]
したる由なるが[illegible]
に上れりとの[illegible]
からざべしと[illegible]

○一昨日[illegible]

一昨十五日回[illegible]
好天氣と云ひ[illegible]
以て充され開[illegible]
受けたり[illegible]
左の如し

勝
卜石崎 朝日嶽 雲採 榮錦 司天龍 有明 錦ノ[illegible] 甲岩 高千穗 淀川 待乳山 松ノ風 西ノ鄕 嶽ノ越 稲瀬川 中山 常陸山 不知火

右勝負の內最[illegible]
嶽ノ越は嶽の[illegible]
り待き內掛を[illegible]
廻り右手に[illegible]
も嶽は十分[illegible]
く若手を揑込み[illegible]
の[illegible]